

売り場で目を引くイエローカラー！ 食味も良好！

(カネコ交配)

中玉

トマト

イエローホープ

Tomato, Yellow Hope Hybrid



カネコ種苗株式会社

TEL. 027(251)1611(代)

売り場で目を引くイエローカラー！ 食味も良好！

カネコ交配
中玉 トマト

イエローホープ

Tomato, Yellow Hope Hybrid

●特性●

- (1)鮮やかな黄色の中玉トマトです。
- (2)食味がよく、店持ちにも優れます。
- (3)平均果重40~45gによく揃います。
- (4)葉かび病 (Cf-9)、萎凋病レース2、半身萎凋病、ToMV(Tm-2a)に対して安定した耐病性を示します。
- (5)草勢は強く、スタミナがあります。
- (6)1花房当たり8~12果程度着果します。

●栽培要点●

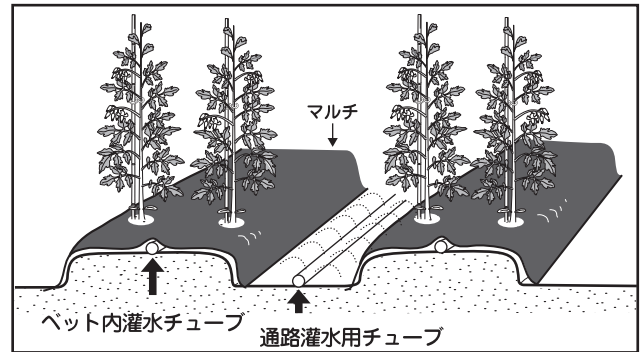
- (1)育苗
育苗は全期間を通じて、温度・水分を極端に抑えすぎず、光線を十分に当てて育てます。特に育苗後半の極端な水切りや低温管理は、低段果房の品質低下につながるので注意します。
- (2)定植
定植適期を逃さないように早めの圃場準備を心掛けます。草勢は強く、施肥量は少な目にします。ただし、極端な老化苗での定植は避けます。定植本数は1,800~2,000本/10a程度とします。
- (3)灌水
曇雨天時の早朝に生長点付近に葉露が確認できることを目安に灌水量を増やします。特に高温・乾燥時には、ベット内だけでなく通路にも十分な灌水をおこないます。コンスタントな灌水を心がけ、乾湿の差をつけすぎないようにすることが裂果防止にもつながります。
- (4)追肥
第3花房開花以降、4~5花開花した花房の付け根の主莖の太さが鉛筆1~1.5本分の太さに収まるように予測をたて、それより細くなりそうな場合は追肥を行います。1回あたりの追肥量は液肥の場合、10a当たり、窒素成分で1kg以下とし、それ以上の急激な追肥は控えます。

(5)摘心

最終ホルモン処理の10日前が摘心のタイミングですが、その時点で草勢が強すぎる場合は摘心を遅らせます。また、摘心以降は追肥をおこなわず灌水のみ続けます。摘心後、上部に発生した側枝は半放任の状態にすることで、終盤の果実の裂果対策とします。

(6)その他

- ①過剰な元肥や追肥は、果実の過肥大やすじ腐れ果の発生につながりますので注意します。
- ②土壌病害が心配な圃場では接木栽培を行います。台木は、乾きやすい圃場や長期どりを狙う場合は、「強健」・「スーパー良縁」・「助人」、地下水位が高く、草勢が付きやすい圃場では「根くらべ」が親和性も良く適しています。
- ③トマト黄化葉巻病 (TYLCV)、うどんこ病、すすかび病等の発生が近年増えてきていますので、必要な防除はしっかりおこなってください。



●栽培作型●

	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4
ハウス 越冬				○	×							
ハウス 促成					○	×						
ハウス 加温半促成						○	×					
ハウス 無加温								○	○	×	×	
ハウス 雨除け	×											○

○ 播種期 × 定植期 — 生育期 ▨ 収穫期

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会
登録番号 16-001号

取扱店